

函 港 振

令和5年（2023年）2月28日

経済建設常任委員会委員 様

港 湾 空 港 部 長

参考資料の配付について

このことについて、下記の資料を別添のとおり参考配付いたします。

記

- 函館港でのクルーズ船（外国船）受入再開に向けた対応について

（港湾空港部港湾空港振興課）

函館港でのクルーズ船（外国船）受入再開に向けた対応について

1 日本船による国内クルーズの受入再開までの経過

- ・ 令和2年春から 国内すべてのクルーズ船の運航が停止
- ・ 令和2年9月18日 日本船の運航再開に向け、国の監修のもと感染症対策ガイドラインが業界団体によって策定
- ・ 令和3年3月24日 第1回函館港クルーズ船受入協議会を開催
- ・ 令和4年3月28日 約2年4か月ぶりにクルーズ船「にっぽん丸」が寄港
- ・ 令和4年4月～10月 日本船による計8回の寄港が実現
- ※ 令和4年7月28日 函館港に向けて航行中のクルーズ船「飛鳥Ⅱ」の船内で新型コロナ陽性者が発生し、ガイドラインに則り函館港で陸上隔離を実施（病院へ入院）

2 外国船の受入再開までの経過

- ・ 令和4年11月に、政府の水際対策緩和を受けて、外国船の国内運航についての業界団体による感染症対策ガイドラインが策定される。
- ・ 令和5年2月中に、国土交通省から港湾管理者に向けて事務連絡「当分の間におけるクルーズ船の寄港受入に際しての留意事項等について」が通知される。
- ・ この事務連絡において、外国船についても「港湾管理者等は、（中略）都道府県等の衛生主管部局、その他の国際クルーズ船誘致に関わる部局を含む地域の関係機関（国際クルーズの場合は、検疫所等の水際関係機関も含む）で構成される協議会等における合意を得た上でクルーズ船の寄港を受け入れること。」とされている。
- ・ 令和5年3月より、全国的に外国船の寄港受入が再開。

3 協議会の開催

- ・ 事務連絡に則り、「第2回函館港クルーズ船受入協議会」を開催し、まずは5月7日までの外国船の受入再開について関係機関との合意形成を図るとともに、受入条件の確認等を行う。
- ・ 日時：令和5年3月15日（水）午後
- ・ 場所：函館国際水産・海洋総合研究センター
- ・ 協議事項：函館港に入港するクルーズ船（外国船を含む）に求める条件
函館港に入港する外国船内で陽性者が発生した際の対応フロー等

4 その他

- ・ 函館港における外国船受入再開の第一船は、令和5年3月25日に予定されていることから、受入協議会開催後に、市ホームページにて受入条件および令和5年度のクルーズ船入港予定を公表。
- ・ また、それらの内容を市民に周知するとともに、安全・安心な外国船の受入再開に努めていく。
- ・ 5月8日以降の寄港に係る協議会のあり方や受入条件については、未定となっている。